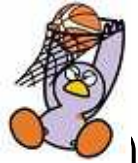


# 平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

## 第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Eコート 第4試合 正智深谷高校

チームA	123	$\left. \begin{array}{l} 28 - 8 \\ 35 - 19 \\ 29 - 16 \\ 31 - 14 \end{array} \right\}$	57	チームB
京北 東京				県立熊本工業 熊本

### 京北

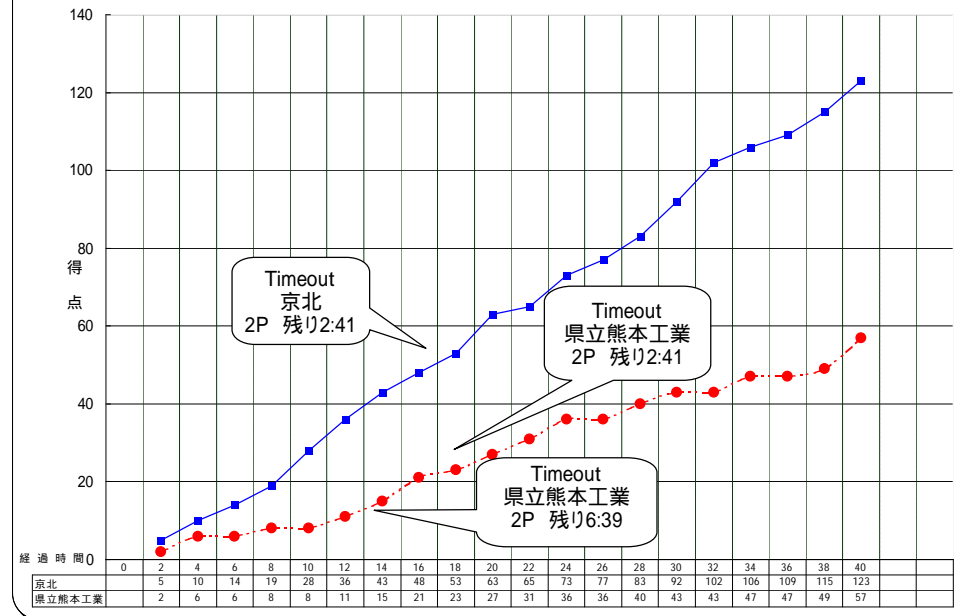
番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	萩原和也	✓	4	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	8
5	工藤竜二	✓	5	0	0	2	5	1	1	1	3	2	0	0	0	0	11
6	目健人	✗	25	4	11	6	9	1	1	1	0	6	1	0	2	0	35
7	池田龍之介	✗	38	5	13	10	14	3	4	2	2	5	5	3	6	0	29
8	平久保秀紀	✓	8	0	1	2	4	4	4	1	5	8	3	3	4	0	30
9	前川ジェシイ	✗	10	0	0	5	8	0	0	1	0	2	0	4	4	1	23
10	皆川徹	✗	14	0	0	7	11	0	0	1	4	11	2	2	2	3	29
11	田辺勇海	✓	3	0	0	1	1	1	2	0	0	0	2	2	1	0	7
12	加藤元気	✓	8	0	0	4	6	0	0	0	0	0	2	1	1	0	7
13	中満翔太郎	✓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
14	山中悠平	✓	4	0	0	1	3	2	2	0	1	0	1	2	2	0	10
15	佐藤祥	✓	4	0	0	2	2	0	0	0	1	2	0	0	0	0	6
コーチ	田渡優										0	4	8				
出場: xは先発、/は出場			123	9	25	42	65	12	14	8	18	45	18	17	23	4	200
確率			36.0%	64.6%	85.7%	計			63								

### 県立熊本工業

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	石動丸宗史	✗	11	3	10	1	2	0	0	5	0	1	5	1	2	0	22
5	立神裕成	✗	11	1	4	4	7	0	1	3	1	0	1	2	1	0	38
6	外村有也	✓	3	1	6	0	2	0	0	3	1	2	3	1	2	0	28
7	高濱拓矢	✗	12	0	1	6	27	0	0	2	4	7	2	2	2	0	40
8	迫翔生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9	米田匡秀	✗	18	0	0	9	19	0	0	2	5	1	3	0	0	0	40
10	佐土原亮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11	上田省吾	✓	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4
12	古木佑樹	✓	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
13	白石竜一	✓	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	3	0	1	0	14
14	内田大紀	✗	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
15	本田智史	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	小堺秀斗										0	0	3				
出場: xは先発、/は出場			57	5	22	21	61	0	1	17	11	19	18	7	8	0	200
確率			22.7%	34.4%	0.0%	計			30								

2分毎による得点の推移

—■— 京北 —●— 県立熊本工業



### 戦評

高さや外角シュート力に優れる京北の全員出場、全員得点で1回戦熊本工業に圧勝した。  
 第1P、京北は2・2・1～2・3ゾーン、熊本工業はハーフ2・3ゾーンで開始。京北は#7池田、#6目の3Pで得点を取り、熊本工業は、#5立神中心にミドルシュートを打つが決まらず28対8で京北リードで終了。  
 第2P、京北は、#6目3P、#7池田の速攻やドライブインで勢いに乗る。一方熊本工業は、#4石動丸の3P3本で反撃を試みるが、63対27で京北大量リード前半終了。  
 第3P、熊本工業は、積極的に外角シュートを打っていくが決まらず、逆に京北にリバウンドを取られ、速攻を決められてしまい19対43とリードを広げられる。  
 第4P、京北は、控え選手が出場してきたが、攻撃の手を緩めずに、熊本工業にシュートを決めさせず得点を伸ばせずに、123対57で勝利した。

主審	飯尾勝紀	副審	高橋滝衛	戦評	大久保英人 (埼玉県高体連)
----	------	----	------	----	----------------

3P: スリーポイントシュート、2P: 2ポイントシュート、FT: フリースロー、OF: オフェンス、DF: ディフェンス、TO: ターンオーバー、ST: スティール、AS: アシスト、BS: ブロックショット